

蔵書検索はこちら



鹿児島県立錦江湾高等学校図書館だより

カラフル

2024. 12 No. 09



冬休みの貸出

この冬もたくさんまほら館を利用してください★

クリスマスツリーも
出したよ！



冬休みの開館予定

2023 年 12 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	🎄	🎄	🎄	🎄

2024 年 1 月

日	月	火	水	木	金	土
🎄	🎄	🎄	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	🎄

色がついている日は**閉館**

色がついている日は冬休みの**貸出日**

色がついている日は**返却日**

冬休みの貸出について



貸出冊数 1人10冊まで

返却日 1月10日(金)

貸出期間 12月10日(火)

～12月27日(金)

借りるときには、カウンターで
クラスと名前を教えてください★
貸出手続きができます！



大好評！ サンタクロースをさがせ！

今年もまほら館の中で8人のサンタ
クロースがかくれんぼを始めました。

探し出した生徒には
素敵なクリスマスプレ
ゼントが当たるガチャ
ガチャを用意しています。



おしらせ『返却日お知らせのしおり』を

配布します！

『返却日を忘れてしまう』という声
がたくさん届いていましたので、冬休
み期間中に貸し出す本の返却日を記し
たしおりをカウンターで配布します。

しおりは、**本を返却するときに、一
緒に返却して下さい。**



11月は『新書を読む月間』でした

小説が苦手な僕でも読むことができるポイントは、目次を見て、自分の
好きなところから読み始めることができますところ。小説が読めない人
にとってうれしいポイントだと思います。(生徒の感想より一部抜粋)



今回、新書を読んで、知識を増やした人や新しい
自分に気づけた人もいたようです。

「文字がいっぱいだから読めないかも…」と尻込
みせずに、11月に新書を読まなかった生徒も、ぜひ
手に取ってほしいと思います。



感想の一部を紹介します

紹介した新書は、
まほら館で借りる
ことができます！

知の体力 / 永田 和宏著 (新潮社)



これから自分が人生で色々なことを学ぶにつれて、とても勉強になる
本だった。この本を読んで、一種の生き方というものを知り、「知」につ
いて考えること、もう一度これからの生き方について考えてみることに
した。歳が若くなくても、何かを追い求めていくのも悪くないな…と思
ったのでこれからの人生、目標を持って考えていきたいと思った。

人はなぜ笑うのか / 志水 彰ほか著 (講談社)



人々の日常では様々な笑いがあると知りました。笑いは体のどこの筋
肉を使うのか、どのような反応で笑うことができるかなどを知りまし
た。新書は今回初めて読んだのですが、マンガの部分もありとても分か
りやすかったです。これからも新書を読んでみようを思いました。

本をサクサク読む技術 / 齋藤 孝著 (中央公論新社)



この新書を選ぶとき、自分に興味があるか、ないかではなく、自分に
メリットがあるかで選びました。まず自分は本をほとんど読まないの
で、「どう読むか」「どうしたら要点だけ読めるのか」など言文、現代文
のテスト・プリントなどの文章問題に利用できるかというようなものを
見て回っているときに見つけて読んでみると、ネットで情報を探るより
多くの情報を得ることができ、暇を持て余すこともなく、正確な情報が
得られることを知りました。



新着図書案内



- 1 スマホを落としたけなのに 連続殺人鬼の誕生 / 志駕 晃著 (宝島社)

母親が自殺し、小学生の翔太は養護施設へ送られる。そこで少年・ヨシハルと出会い、ある殺人に加担することになって…。スマホを駆使し、黒髪の女性ばかり狙う連続殺人鬼が生まれるまでの物語。



- 2 可燃物 / 米澤 穂信著 (文藝春秋)

連続放火事件が発生し、県警葛班が捜査に当てられるが、容疑者を絞り込めないうちに犯行がびたりと止まってしまう。捜査は行き詰まるかに見えたが…。葛警部の鮮やかな推理が光る全5編。



- 3 あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。Another / 汐見 夏衛著 (スターツ出版)

「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」と、続編「あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。」に出てきたキャラクターたちの主に「その後」を描いたスピンオフ短編集。



- 4 しばらくあかちゃんになりますので / ヨシタケ シンスケ作・絵 (PHP 研究所)

ママはあかちゃんのお世話でいそがしい。「おねえちゃんなんてつまらない」と思ったみーちゃんは、自分もあかちゃんになることに決めたけど…。クスッと笑える絵本。



- 5 僕が君の名前を呼ぶから / 乙野 四方字著 (早川書房)

今留菜は、中学2年の夏休みに訪れた元病院の敷地内で、内海進矢という青年と出会う。彼は鬼隠しに遭って姿を消した少年について調べているというのだが…。



- 6 Cloud クラウド / 黒沢 清監督・脚本、佐野 晶著 (宝島社)

転売で日銭を稼ぐ吉井は働いていた町工場を辞め、郊外の新居で恋人・秋子との新しい生活を始める。転売業が軌道に乗ってきた矢先、不審な出来事が重なり、やがて吉井の「日常」は壊されていく。



- 7 小説 ふれる。 / 額賀 濤著 (KADOKAWA)

同じ島で育った秋と諒と優太は東京で共同生活を始め、20歳になった現在でも親友同士。彼らを結びつけていたのは、島から連れてきた不思議な生き物「ふれる」が持つテレパシーにも似た力のおかげ？

- 8 ただいま!保育士でこ先生 / でこぼん吾郎著 (KADOKAWA)

おかえり、でこ先生! おちゃめな愛されキャラの保育士でこ先生と、子どもたちの保育園での毎日を描く、あるある満載の爆笑保育士漫画の新シリーズ。



- 9 島津氏 / 新名 一仁著 徳永 和喜著 (PHP 研究所)

鎌倉時代から幕末まで九州南部を支配し、今なお続く武家の名門「島津家」は、どのようにして700年もの間、勢力を保ち続けたのか。島津家歴代当主の政策に焦点を当て、島津家の生存戦略に迫る。

- 10 博多豚骨ラーメンズ 14 / 木崎 ちあき著 (KADOKAWA)

仲間の死を代償に、殺人請負会社マード・インクは壊滅、事件は収束へと向かった。復讐屋を辞めることを決めたジロー、屋台を引き継ぐことを決めた斉藤。それぞれが前に進もうとする中、とある疑念を抱いた榎田は…。

- 11 教室が、ひとりになるまで / 浅倉 秋成著 (KADOKAWA)

北楓高校で起こった生徒の連続自殺。垣内は、幼馴染みの同級生・白瀬から「3人とも自殺なんかじゃない。みんな“あいつに”殺された」と告げられて…。命がけの青春ミステリ。



- 12 チャレンジミッケ! 12 おばけだよ / ウォルター・ウィック作 糸井 重里訳 (小学館)

この本全部がかくれんぼ。ページをめくって探してね。おばけのお城、嵐の夜の町、窓のない屋根裏部屋などのこわい写真から、かくれているものをさがして遊ぶ絵本。